

第3期富士通環境行動計画

工場中心から全員参加型へ。 グループが一体となって、グローバルな環境活動に取り組みます。

富士通グループでは、「富士通環境憲章」を実践するため、「富士通環境行動計画」を策定しています。1996年4月に策定した第2期行動計画(目標達成年度:2001年3月末)の目標達成・終了に伴い、現在は2003年度末を目標達成年度とする第3期の「富士通環境行動計画」を推進しています。本計画では、『すべてをグリーンに』をスローガンに、グループ全体で、全員参加型の環境改善へと取り組み拡大をはかっています。

行動目標

富士通グループ

項目		富士通グループ目標 富士通および連結子会社の活動全体としての行動目標	実績(2001年度)
グリーン製品	製品開発	新規開発のすべての製品を、グリーン製品として2003年度末までに提供	新規開発製品のうち41.9%を、グリーン製品として提供
	無鉛はんだ	社内で製造する製品の鉛はんだを、2003年度末までに全廃	社内で製造する製品の36.6%に対して無鉛はんだを適用
グリーン調達*1		製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を2003年度末までに調達金額の99%以上達成	製品用部品・材料について、グリーン部材の調査を行い、2002年度より本格的活動実施予定。
使用済み製品のリサイクル		回収した使用済み製品のリサイクルシステムを、2003年度末までに確立	富士通りサイクルシステムを活用し、対応を推進中
省エネルギー対策 (地球温暖化対策)		単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を、2003年度末までに1990年度実績比で25%削減	単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を、1990年度実績比で12.9%削減
廃棄物ゼロエミッション		廃棄物量を、2003年度末までに1998年度実績比で60%削減	廃棄物処理量を16,995トンまで削減、1998年度実績比で45.4%削減
化学物質の排出量削減		重点化学物質の排出量を、2003年度末までに1998年度実績比で30%削減	重点化学物質の排出量を、1998年度実績比で75.0%削減

富士通

項目		富士通目標	実績(2001年度)
グリーン製品	製品開発	新規開発のすべての製品を、グリーン製品として2002年度末までに提供	新規開発製品のうち60.5%を、グリーン製品として提供
	無鉛はんだ	社内で製造する製品の鉛はんだを、2002年12月末までに全廃	社内で製造する製品の57.2%に対して無鉛はんだを適用
グリーン調達		<ul style="list-style-type: none"> 製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を2002年度末までに調達金額の99%以上達成 事務用品について、公益法人または団体が認定したグリーン商品の調達比率を2002年度末までに100%達成 	<ul style="list-style-type: none"> 製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を87.2%まで引き上げ 事務用品について、グリーン商品の調達比率を70.0%まで引き上げ
使用済み製品のリサイクル		回収した使用済み製品の資源再利用率を、2003年度末までに90%達成	回収した使用済み製品の資源再利用率を85.1%まで引き上げ
省エネルギー対策 (地球温暖化対策)		単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を、2003年度末までに1990年度実績比で40%削減	単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を、1990年度実績比で31.8%削減
廃棄物ゼロエミッション		廃棄物のゼロエミッションを、2003年度末までに達成	廃棄物処理量を1,592トンまで削減 ゼロエミッション達成工場:岩手工場、南多摩工場、熊谷工場、沼津工場、明石工場
化学物質の排出量削減		重点化学物質の排出量を、2003年度末までに1998年度実績比で30%削減	重点化学物質の排出量を、1998年度実績比で57.9%削減